



第21号

2015年6月

発行・編集
甲賀市企業人権啓発推進協議会
事務局
甲賀市役所産業経済部商工政策課内
TEL 0748-65-0710
http://www.ac-koka.jp/koka-kijinkyu/

会長就任にあたって



甲賀市企業人権啓発推進協議会
会長 田所 智宏

向暑の候、会員企業の皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は、当協議会の活動に格別のご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

過日の4月24日に開催されました第11回（平成27年度）甲賀市企業人権啓発推進協議会総会におきまして、小林壽晃前会長の後を引き継ぎ、会長の任を拝命させていただきました田所でございます。

当協議会は2005年に企業315社の参画を賜り発足して10年が経過しました。歴代の会長、役員の皆様が築き上げてこられた人権啓発活動を継承し、当協議会の趣旨でもあります「基本的人権が尊重された、差別のない明るい職場づくり」の実現に向け、新役員一同取り組んでまいりますので、会員企業皆様の更なるご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

さて、私たちを取り巻く経済情勢は、アベノミクスの政策推進で、デフレ不況及び円高不況の脱却に向

け、その効果が輸出企業において見えてきていますが、まだまだ私たちが実感できるまでには至っていません、また、高齢化社会、少子化社会が進む中、更なる経済成長を確保する為には、企業の働き手として、女性、障がい者、在日外国人といった方々の雇用も今後必要になってくるはずで

す。企業の命題は企業の存続と、地域社会といったステークホルダーに貢献することです。その為、企業としては、働く人の個々の「違い」を差別／排除するのではなく 尊重し、更に「違い」に価値を見つけ、「違い」に係わらず組織に平等に参画させ、個々の能力を最大限に発揮して成果に結び付けるダイバーシティ・マネジメントが求められてくると思います。

個々の「違い」の差別／排除をしてはいけないことは頭の中では理解しているのですが、行動に移すことが偏見と過去からの刷り込みでこれを難しくしています。この理解と行動のギャップを埋め、個々の多様性（ダイバーシティ）を許容できる人権尊重の職場環境づくりの一助となる人権啓発活動を行政の方々のバックアップを頂きながら進めてまいりますので、会員企業の皆様には引き続き当協議会へのご理解とご協力を頂きますようお願い申し上げます。

甲賀市企業人権啓発推進協議会第11回(平成27年度)総会 全議案承認され終了



田所新会長を中心整列する平成27・28年度役員

業116名の参加（委任状98名）いただきました。

総会に先立ち、平成26年度人権標語優秀作品の表彰が行われ、12名の方々に小林会長から表彰状と副賞が贈られました。

続いて会長あいさつ、来賓祝辞（甲賀市副市長・ハローワーク甲賀所長）と進み、議事に入りました。

審議いただいた次の5議案が原案通り満場一致で承認されました。

- 第1号議案 「平成26年度事業報告について」
- 第2号議案 「平成26年度収支決算について」
- 第3号議案 「平成27年度事業計画（案）について」
- 第4号議案 「平成27年度収支予算（案）について」
- 第5号議案 「平成27年・28年度役員（案）承認について」

田所新会長は、部落差別をはじめとする、あらゆる差別、ハラスメントのない社会・地域をつくるために甲賀市企業人権啓発推進協議会に結集する仲間の手で努力しようという決意・呼びかけをされました。

引き続き、特別研修として『企業と人権～企業が人権に取り組む意義について～』と題し元大阪同和・人権問題企業連絡会理事長の大西英雄さんに講演していただきました。

講演では富士火災海上保険㈱人権推進部長として15年間の経験に基づくお話をいただきました。23年間営業部門に在籍し価値評価の基準が売上目標達成と云うものだった。人権担当を命ぜられて連れ合いに愚痴りながら電話を入れたところ『良かったね。あんたに一番欠けているものを勉強できるようになって』と言われた。研修のためのビデオを家に持って帰って観ていると、子どもたちが『お父さんがいつも言っていることとビデオの内容は違う。いろいろな人が認められている』と言ったそうです。・・・連れ合いや、子どもたちは大西さんの価値観や差別性を見破っていたとの実感を込めてのお話から始まり、部落差別年表に基づく説明・企業における人権及び企業の社会的責任（CSR）について・人権教育啓発センターが2013年に12000社を対象に調査したデータに基づく具体的な説明をいただきました。

また、昨年3月8日に発生した浦和レッズのサポーターが『JAPANESE ONLY』の横断幕を掲げた事件とその後の取組みの説明。ハラスメントは企業に大きな損失を与える。大西さんが『社内研修で失敗したこと、そしてそこから学んだこと』等を体験談に基づき講演いただき参考になる研修となりました。



熱心に講演される大西英雄さん

甲賀市企業人権啓発推進協議会

人権標語 入選作品発表

昨年12月に募集しました人権標語には104作品の応募をいただきました。その中から一次審査・二次審査を経て最優秀1点、優秀11点を決定いたしました。たくさんの方の応募ありがとうございました。



最優秀作品

わたし発 職場に広げれ やさしい気持ち

（社福）あいの土山福祉会 エーデル土山 奥村 哲弥

優秀

ためらず差し出すその手温かい	日之出水道機器㈱滋賀物流センター	長坂慎太郎
やめよう偏見 作るな垣根 つないだ手と手で明るい未来	住友電工プリントサーキット㈱	旭 佐裕美
その言葉 心を閉ざす 一歩かも	NECライティング㈱滋賀工場	田村 昌博
「やさしさ」は誰もが持つる宝物	大塚オーミ陶業㈱信楽工場	岸上 秀一
きっかけは ほんの少しの心がけ やさしさ育む 豊かな心	NECライティング㈱滋賀工場	翁長 博嗣
人は皆 違うことが当たり前 見つけよう 一人ひとりの良いところ	トヨタ紡織㈱滋賀工場	千代 華奈
ありがとう 笑顔にかえる 愛言葉	ピー・エス・コンクリート㈱滋賀工場	富田 辰也
遅くない! 心の痛みや苦しみを 解る人へ 今ならう!	滋賀設備㈱	勝見 小織
人はみな 違う個性をもっている 認め合いから 広がる笑顔	㈱LIXIL物流 水口物流センター	岡 尚紀
おはようのキャッチボールは 朝一番の健康法	甲陽興産㈱	菊池 武
さしのべよう あなたのその手 そのぬくもりを	特別養護老人ホーム 信楽荘	石本 幸枝

7月は「なくそう就職差別 企業内公正採用・人権啓発推進月間」です

平成27・28年度

役員紹介

会長 田所 智宏
NEC SCHOTTコンポーネンツ㈱

副会長 松山 元彦
㈱コーガアイントープ

副会長 近藤 宏二
近江鉄道㈱土山サービスエリア

副会長 小林 壽晃
㈱滋賀松風

副会長 江籠 達
㈱アークレイファクトリー

事務局長 山村 良司
甲賀農業協同組合

理事 小嶋 薫里
（啓発・広報部長） ㈱甲南会せせらぎ苑

理事 吉村 和雄
医療法人社団仁生会 甲南病院

理事 中村 彰宏
㈱甲賀会

理事 岡田 重美
㈱あいの土山福祉会

理事 吉川 正
平和発條㈱滋賀工場

理事 石橋 正博
甲賀農業協同組合信楽支所

理事 田畑 啓之助
（財）土山町緑のふるさと振興会

理事 谷口 義幸
（社福）信楽福祉会 信楽荘

理事 橋本 一馬
セキスイボード㈱

理事 笹井 建男
甲賀協同ガス㈱

理事 曾我 三四次
㈱水口テクノス

理事 森口 彰
西川ロース㈱甲賀事業所

理事 瀬古 良夫
大原薬品工業㈱

理事 青木 利介
東海精工㈱

理事 植田 正俊
㈱三東工業社

理事 岡敦 哉
㈱滋賀銀行水口支店

監事 田井中 洋
滋賀交通㈱水口営業所

監事 西村 真治
㈱滋賀銀行大原支店



副会長
松山 元彦



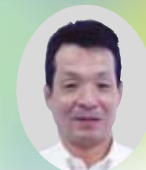
副会長
近藤 宏二



副会長
小林 壽晃



副会長
江籠 達



事務局長
山村 良司